

### \* プラニメーター收藏

アーカイブ室新聞 125号で、東京天文台測光部にあったプラニメーターの寄贈を受けたと報告した(写真1)。これは縮尺して書かれた図面の面積を計算する器械で筆者は見たことはあるが使った事はない。任意の図形の面積が測定できる優れたものである。しかし、箱の中を見ると部品が1個足りないように思える。写真1の右下に何か1個入っていたと思われるものが欠けている。



写真1 收藏されたプラニメーター(松崎製作所製)

收藏されたものは、かなり古いもので、松崎製作所製となっており M.S.K No. 2725 の刻印がある。そして「補整プラニメートル説明書」、「プラニメートル使用書」がついているので、まだ使用できると思われる。この説明書、使用書はかなり痛んでいるので、今のうちにデジタルデータとして取り込んだ。プラニメーターはそれほど珍しいものではない。現在でも市販されているが、その殆どはデジタル化されていて、このように目盛を読むタイプのものはないと思われる。使用説明書の表紙には組み立てた図1が載っているが、これは別の機種 of 図のようである。

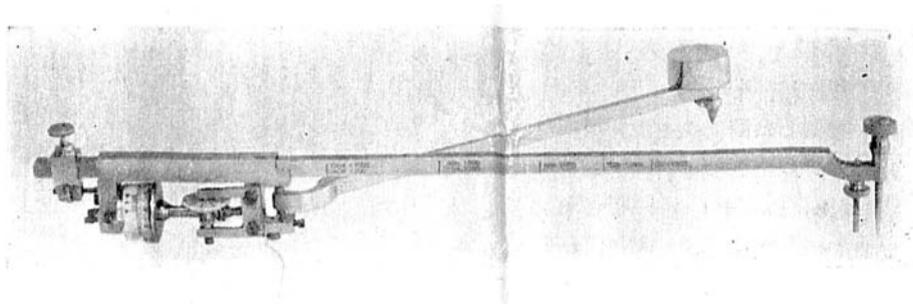


図1 使用説明書についている組み立て図  
現物を組み上げた（と言うほどのことではないが）ところが写真1である。



写真1 使用状態に組んだプランメーター  
主要部の様子が写真2、図をなぞるルーペの部分が写真3である。

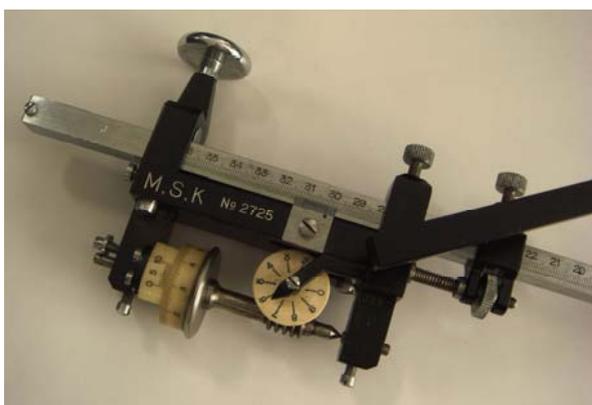


写真3 プランメーター主要器械部



写真4 図をなぞるルーペ部

図形の面積を測る必要のある方には貸し出しをします。現在もいくつかの会社で製作され販売されている似たような構造の例を写真5に示す。これはタマヤ計測システム株式会社製のPLANIX 5（タマヤ計測システム株式会社のインターネットの製品紹介から転載させていただいた）である。



写真5 タマヤ計測システムのプラニメーターの例